

2020年に施行される国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）

の特例について

ESMPRO/AutomaticRunningController 関連製品

「平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法の一部を改正する法律」（平成30年法律第55号）が平成30年6月20日に公布され、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な準備及び運営に資するため、同法第一条により、「国民の祝日に関する法律」の特例が設けられました。この特例により、

令和2年（2020年）に限り、「海の日」は7月23日に、「スポーツの日」は7月24日に、「山の日」は8月10日になります。

以下の表に記載した、現在、出荷中のESMPRO/AutomaticRunningController関連製品では、この特例で指定された2020年限定の祝日には対応しておりません。そのため、祝日に運転休止するスケジュール設定を行っている場合、スケジュール運転の設定変更をご検討いただく必要があります。

製品名
ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Lite
ESMPRO/AC Enterprise
ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux
ESMPRO/AC Advance(Linux版)
ESMPRO/ACBlade 管理オプション(Linux版)
ESMPRO/AC Lite for VMware
SigmaSystemCenter/電源管理基本パック

※以降では、上記製品をESMPRO/ACと総称して説明します。

製品名
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション
ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション(Linux版)
ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション(Linux版)
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション(Linux版)

※以降では、上記製品をESMPRO/ACマルチサーバオプションと総称して説明します。

1. 法改正の影響

ESMPRO/AC 関連製品で提供しているスケジュール運転機能を使用する場合、ESMPRO/AutomaticRunningController GUI (以降、AC GUI と記載します) のスケジュール設定画面の「祭日休日指定」タブにおいて、祭日休日のスケジュール運転を休止できるようになっています。

しかし、現在出荷している ESMPRO/AC 関連製品の AC GUI の「祭日休日指定」タブ上の祝日は、「国民の祝日に関する法律」の特例に対応しておりません。そのため、「2. 対策」に記載するスケジュール設定の実施をお願い致します。

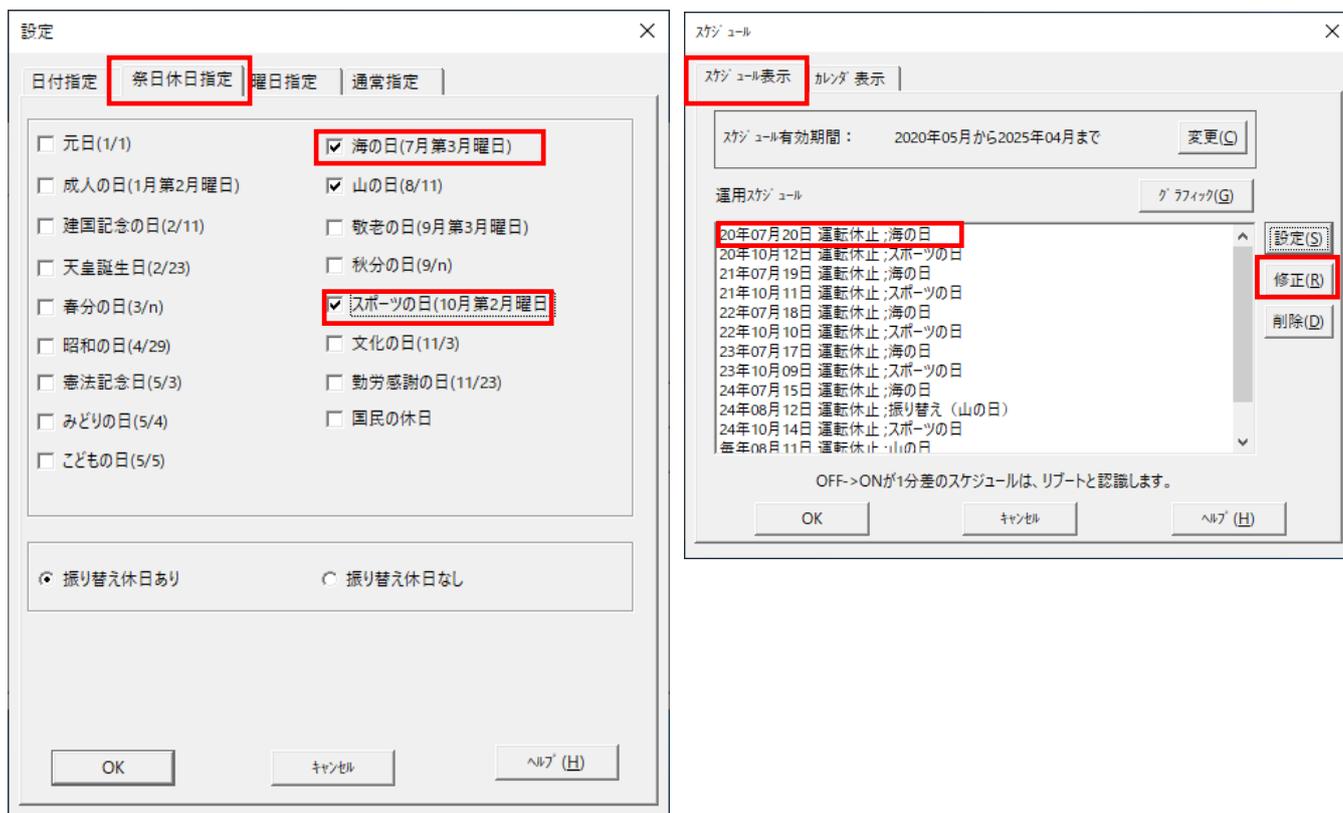
2. 対策

海の日 (7月第3月曜日)、スポーツの日 (10月第2月曜日) のように毎年固定の日付ではない祝日と、山の日のように毎年固定の祝日では、スケジュール設定の運休停止の修正方法が異なります。それぞれ順を追って説明します。

(1) 毎年固定の日付ではない「海の日」と「スポーツの日」の運休停止の日付を変更する

以下のように AC GUI のスケジュールの設定画面の「設定」→「祭日休日指定」タブにおいて、「海の日 (7月第3月曜日) およびスポーツの日 (10月第2月曜日) を運休停止に設定している場合は、「スケジュール表示」タブに年ごとの該当日付で「2020年7月20日 運転休止;海の日」、「2020年10月12日 運転休止;スポーツの日」と表示されています。これらの設定表示を一つずつ選択し、「修正」ボタンを押下して、2020年限定の日付に変更していただく必要があります。

まずは「スケジュール表示」タブで「2020年7月20日 運転休止;海の日」を選択し、「修正」ボタンを押下します。



「スケジュール修正」ダイアログが表示されますので、7月20日を7月23日に変更し、「OK」ボタンを選択します。

<日付変更前>

スケジュール修正

運転時間 運転休止

投入時刻: 20年 07月 20日 時 分

切断時刻: 20年 07月 20日 時 分

コメント: 海の日

OK キャンセル ヘルプ(H)

<日付変更後>

スケジュール修正

運転時間 運転休止

投入時刻: 20年 07月 23日 時 分

切断時刻: 20年 07月 23日 時 分

コメント: 海の日(2020)

OK キャンセル ヘルプ(H)

「スケジュール表示」タブに戻りますので、2020年の海の日の運転休止の設定が7月23日に変更されていることを確認します。

スケジュール

スケジュール表示 | カレンダー表示

スケジュール有効期間: 2020年05月から2025年04月まで 変更(C)

運用スケジュール グラフィック(G)

20年07月23日 運転休止;海の日(2020)

20年10月12日 運転休止;スポーツの日

21年07月19日 運転休止;海の日

21年10月11日 運転休止;スポーツの日

22年07月18日 運転休止;海の日

22年10月10日 運転休止;スポーツの日

23年07月17日 運転休止;海の日

23年10月09日 運転休止;スポーツの日

24年07月15日 運転休止;海の日

24年08月12日 運転休止;振り替え(山の日)

24年10月14日 運転休止;スポーツの日

毎年08月11日 運転休止;山の日

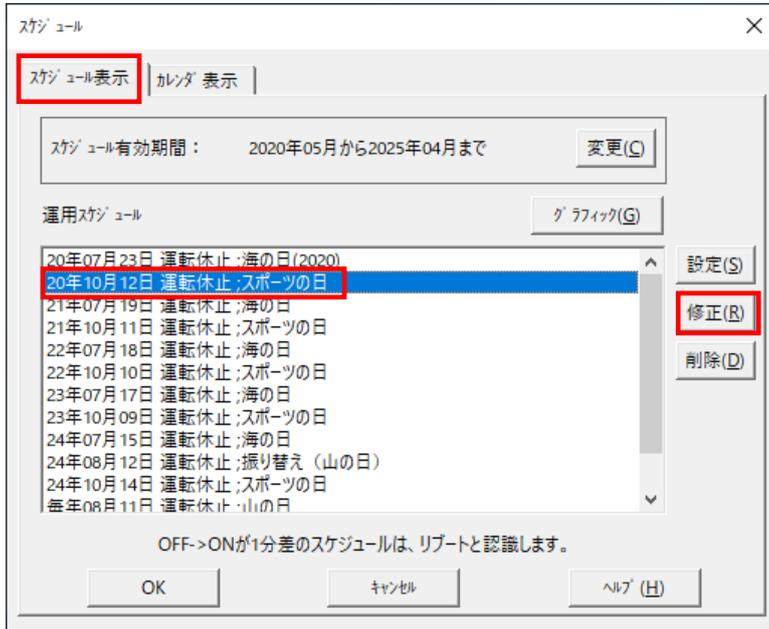
設定(S) 修正(R) 削除(D)

OFF->ONが1分差のスケジュールは、レポートと認識します。

OK キャンセル ヘルプ(H)

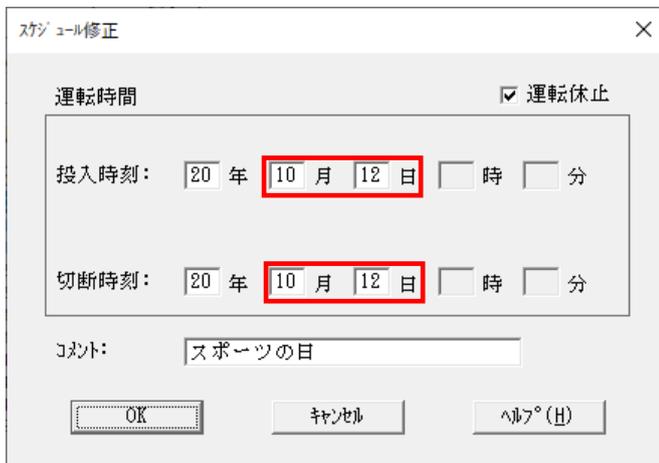
続いて、「スポーツの日」の運転休止も、「海の日」の運転休止と同様に変更します。

「スケジュール表示」タブで「2020年10月12日 運転休止；スポーツの日」を選択し、「修正」ボタンを押下します。

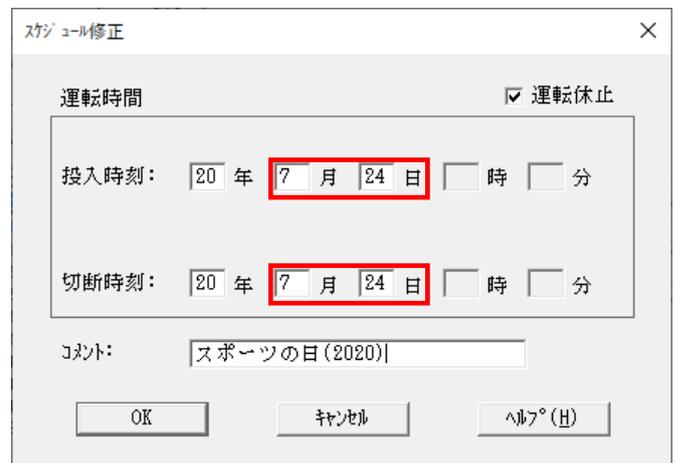


「スケジュール修正」ダイアログが表示されますので、10月12日を7月24日に変更し、「OK」ボタンを選択します。

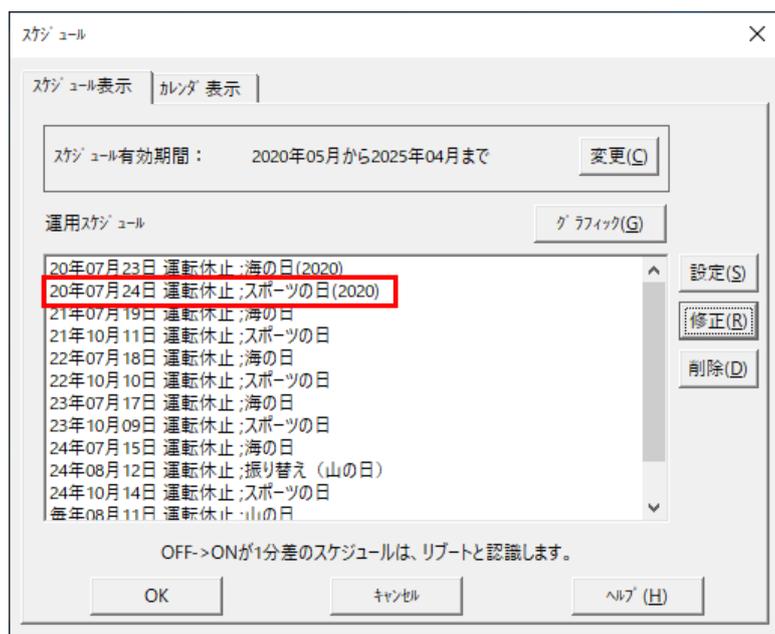
<日付変更前>



<日付変更後>

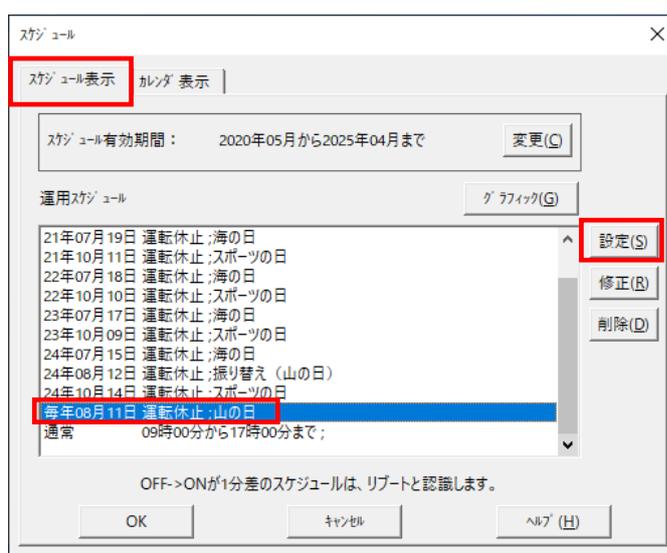


「スケジュール表示」タブに戻りますので、2020年のスポーツの日の運転休止の設定が7月24日に変更されていることを確認します。



(2) 毎年固定の日付の「山の日」の日付を変更する

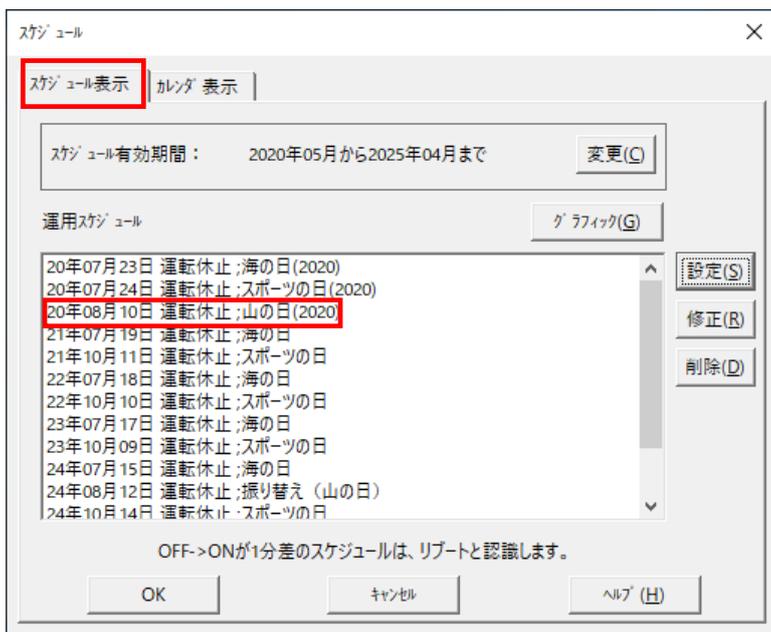
以下のように AC GUI のスケジュールの設定画面の「設定」→「祭日休日指定」タブにおいて、「山の日(8/11)」を運転休止に設定している場合は、「スケジュール表示」タブに「毎年8月11日 運転休止;山の日」と表示されています。毎年固定の日付ではない「海の日」や「スポーツの日」と異なり、この設定は毎年固定の運転休止の定義となりますので、「修正」ボタンを選択せずに、「設定」ボタンを選択して、新たな定義を追加します。



「日付指定」タブのドロップダウンリストで2020年08月を選択し、画面に表示されたカレンダー上の10日を選択します。「運転休止」のチェックを有効にして、「OK」ボタンを選択します。

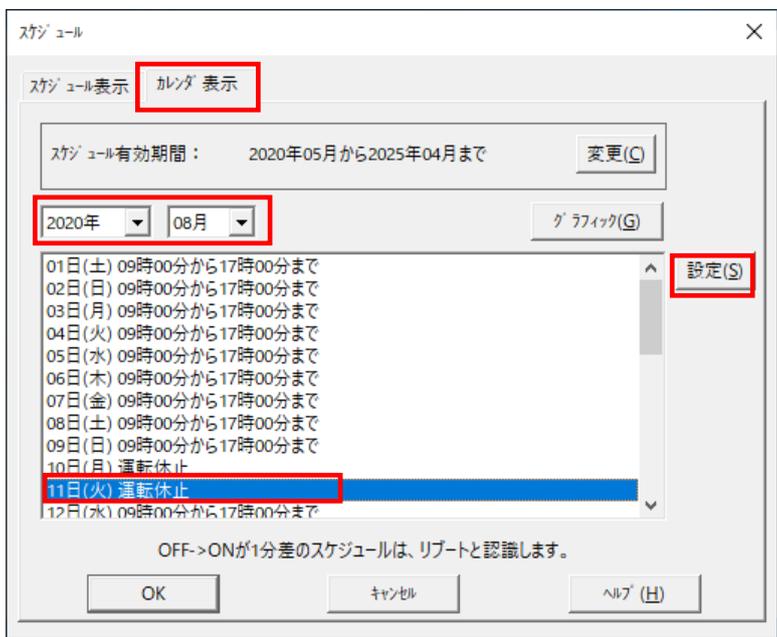


「スケジュール表示」タブに戻りますので、2020年の8月10日が運転休止に設定されていることを確認します。



続いて、山の日について、毎年の運転休止の設定が行われている状態から、2020年のみ運転休止を解除します。

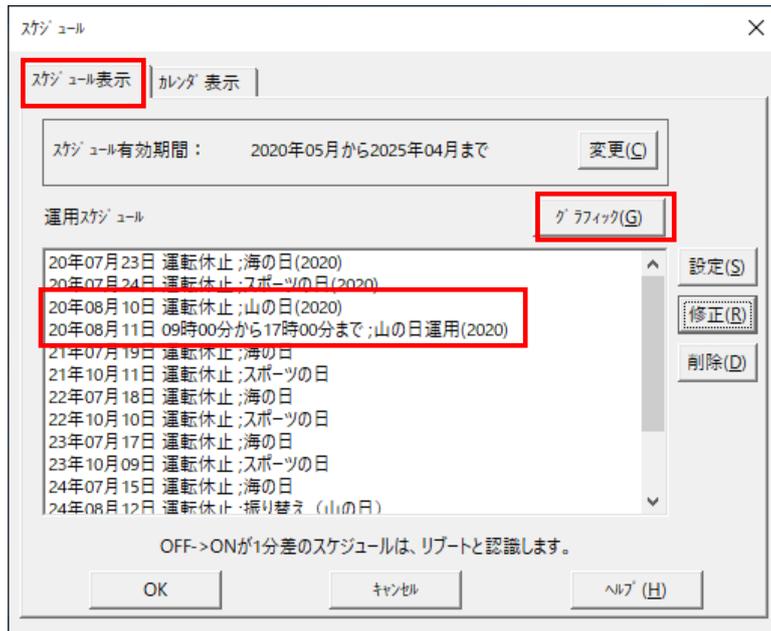
「カレンダー表示」に切り替え、ドロップダウンリストで2020年08月を選択し、「11日（火）運転休止」を選択して「設定」ボタンを押下します。



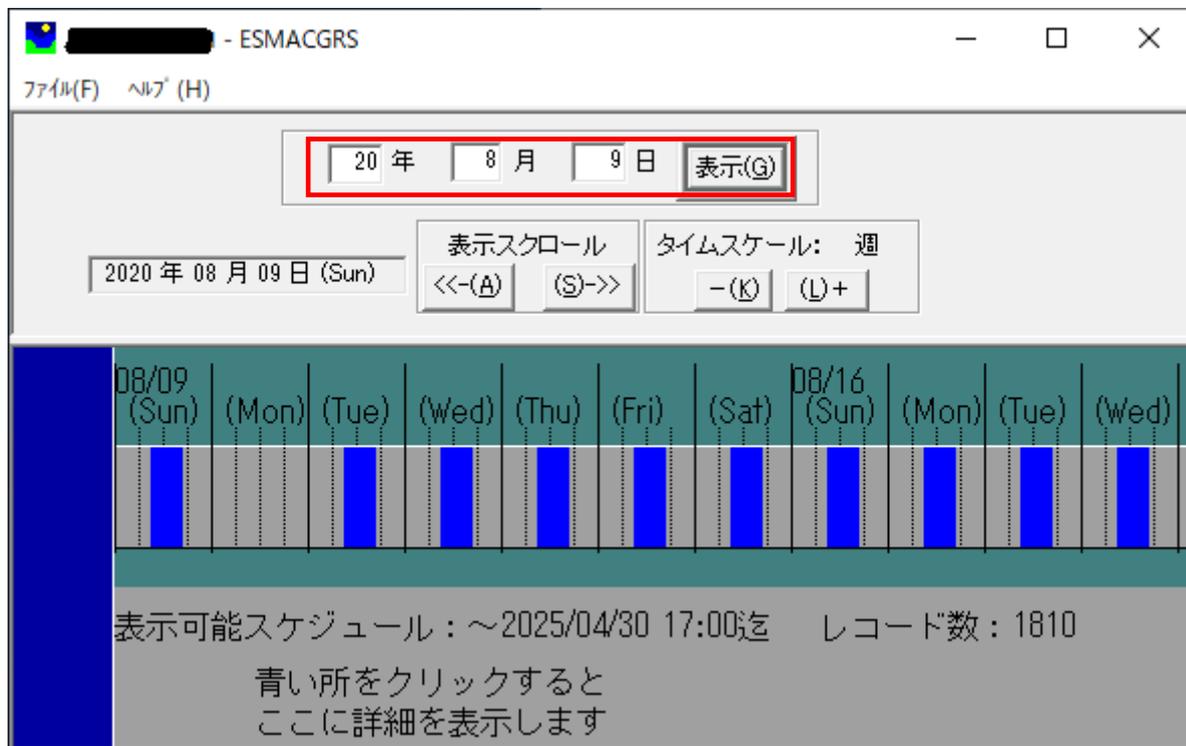
「日付設定」タブでドロップダウンリストを操作して2020年08月を選択し、2020年8月11日の「運休停止」チェックが外れている状態であることを確認します。そして、投入時刻と切断時刻に運用開始時間と運用休止時間を入力し、「OK」ボタンを選択します。



「スケジュール表示」タブに戻りますので、2020年08月10日に運休停止が設定され、2020年08月11日に運転休止しない設定が行われていることを確認します。

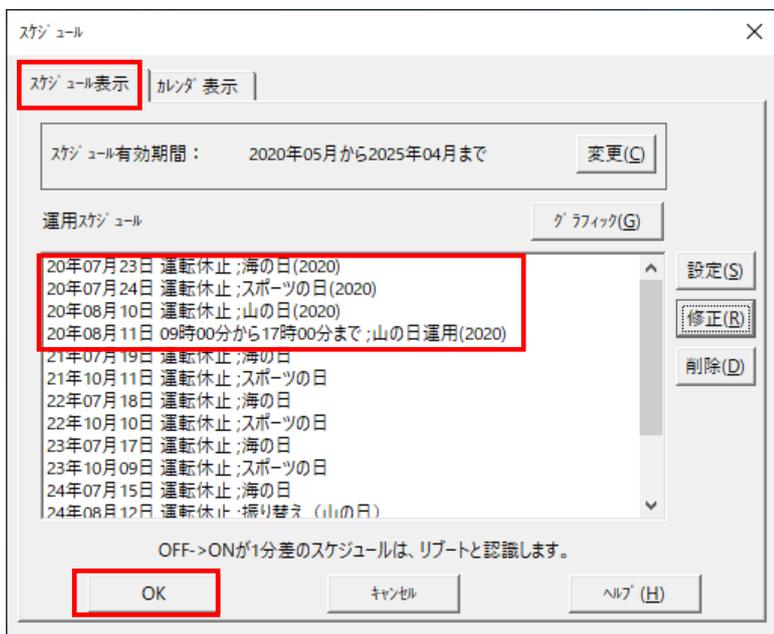


「グラフィック」ボタンを選択し、表示対象に2020年08月09日を指定して「表示」ボタンを押下すると、以下のように表示されています。

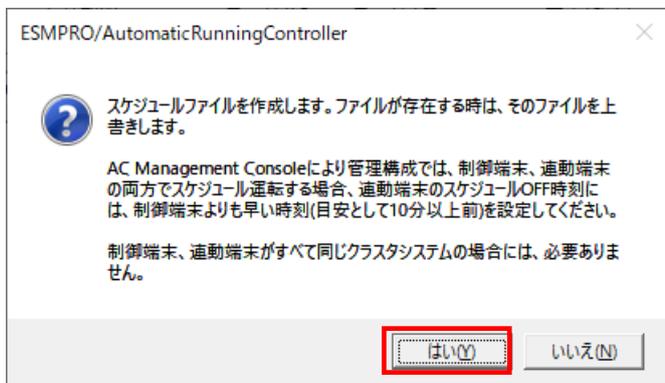


(3) 変更結果の確認

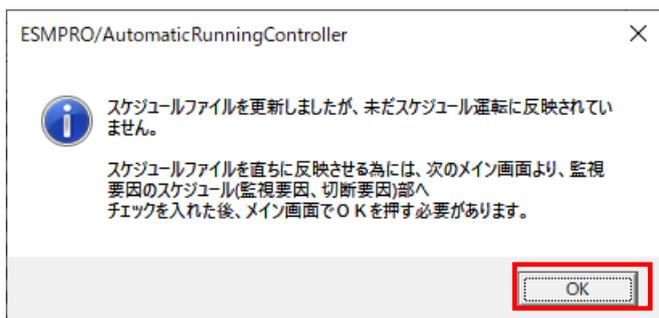
海の日(7月第3月曜日)、スポーツの日(10月第2月曜日)および山の日を運休停止に設定していた場合、これまでの手順が完了すると以下のように表示されます。表示内容を確認し、「OK」ボタンを選択します。



「OK」ボタンを選択すると、以下のメッセージが表示されますので、これまでの設定を有効にする場合は、「はい」を選択します。



続いて、以下のメッセージが表示されますので、「OK」を選択します。



以上で変更したスケジュール設定が有効になりました。実際にスケジュール運転を行う場合は、「投入要因」と「切断要因」のチェックを有効にしてください。

※ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux や ESMPRO/AC Lite for VMware を使用しており、Windows 上の AC GUI で作成したスケジュール情報を Linux OS 等へアップロードして運用している場合、Windows 上で作成したスケジュールファイルを、再度 Linux OS 等へアップロードしていただく必要があります。アップロードの手順についての詳細は、それぞれの製品のセットアップカードを参照してください。